



INNO VIETNAM - JAPAN JOINT INITIATIVE IN THE NEW ERA VIETNAM - JAPAN MEETUP

Vol. 11

AI-Driven Futures
24th July 2025



NamiTech

PixelML™

AIMESOFT

開催概要

新しい日越共同イニシアティブ「Inno Vietnam-Japan Meetup Vol.11」～AI-Driven Futures～

「新しい日越共同イニシアティブ」のワーキングチーム（WT）2では、「イノベーション」をテーマに、JETRO、在ベトナム日本大使館、ベトナム日本商工会議所（JCCI）、ベトナム国家イノベーションセンター（NIC）が協力して、日本企業とベトナムスタートアップの協業等を進めてまいります。

WT2のプロジェクト第11弾として、AI分野のベトナムスタートアップを紹介します。また、JICAが産官学連携によりベトナムで進めるAI分野プロジェクトについてご紹介いただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

【日 時】2025年7月24日（木）ベトナム時間14:00～15:30／日本時間16:00～17:30

【主 催】JETROハノイ・ホーチミン事務所、在ベトナム日本大使館、JCCI、NIC

【参加費】無料 【言 語】日本語（日・英語同時通訳） 【定 員】200名

【形 式】ウェビナー ※Zoom (<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>) を使用します。

免責事項：https://www.jetro.go.jp/ext_library/1/Events/terms-ja_eng.pdf

【プログラム】

※登壇企業の詳細は次項以降をご覧ください。

14:00～14:10（ベトナム時間）	挨拶：JETROハノイ事務所長 小篠春彦 ベトナム国家イノベーションセンター（NIC）（予定）	
14:10～14:30	①NamiTech（ホーチミン市） Nguyen Thanh Lam氏（Founder & CEO）	プレゼンテーション（15分） 質疑応答（5分）
14:30～14:50	②Pixel ML（ホーチミン市） Sean Phan氏（Founder & CEO）	プレゼンテーション（15分） 質疑応答（5分）
14:50～15:10	③Aimesoft（ハノイ） Nguyen Tuan Duc 氏（CEO）	プレゼンテーション（15分） 質疑応答（5分）
15:10～15:30	「JICA DX Labプログラムのご紹介」 JICA DX-Lab 国際協力専門員 山中敦之 氏（予定）	

【お申込み】7月22日（火）17:00（日本時間）までに、以下のURLよりお申込み下さい。

※お申込み頂いた方には、開催日前日までにEメールにてアクセスURL等をお送りいたします。

<https://forms.office.com/r/DCxfRQYcVB>

お問合せ先：ジェトロ・ハノイ事務所（担当：安長、イエン、ハー）
TEL: +84-24-3825-0630 E-mail: VHA-Innovation@jetro.go.jp



NamiTech

企業名	Nami Technology	設立年	2022年
代表者	Nguyen Thanh Lam氏 (Founder & CEO)	従業員数	60名
所在地	ホーチミン市	分野	Voice AI
ウェブサイト	https://www.namitech.io/	資金調達	200万ドルを調達 (2023年・プレシリーズA)

Nguyen Thanh Lam氏
(Founder & CEO)

Nami Techは、音声AI技術に特化したB2BのAIソリューションプロバイダーであり、バックグラウンドノイズキャンセル（周囲の雑音の除去）、会話内容の分析、音声による生体認証、会話の要約作成、チャットボットなどの製品を提供

●事業概要・技術・製品・サービス概要:主な製品、テクノロジーの特徴は以下

- ✓ CrystalSound:通話中や会議中の周囲の雑音を低減し、音声のみをクリアに届ける。リアルタイムのノイズ低減機能を備え、Google Meet、Microsoft Teams、Zoomなどの主要なコミュニケーションプラットフォームや、Cisco、Avaya、Genesysなどのコールセンターシステムにも対応している
- ✓ VoiceDNA:音声に基づいて本人確認を数秒以内に行う、PINやパスワードに代わる安全な音声認証。テキスト依存型(特定のフレーズを話すことで認証する)およびテキスト非依存型(話す内容に関係なく声の特徴により認証する)の認証方法に対応している
- ✓ NamiSense:コールセンター、店内、インタビューなどでの顧客との会話音声进行分析し、要点を抽出する。顧客のフィードバックや感情を会話音声より読み解き、顧客との対話における担当者のパフォーマンスをスコア化し、担当者への指導や支援ツールを提供する。legacy onesなど様々なコールセンターに対応しており、リアルタイム&オフラインで使用可能
- ✓ VoiceGate:AIを用いた音声/動画録音および自動検証ソリューション。高度なノイズキャンセリング機能、高精度な音声認識、正確な話者識別機能を搭載し、銀行、金融、保険業界における対面式の販売取引用に特化している。音声による生体認証により、担当者と顧客の本人確認を可能にし、生成AIが会話内容(口頭で伝えられた重要な情報)を精査し、顧客が契約条件を正しく理解していることの裏付けを取る
- ✓ NamiGen:生成AIを用いたボイスボットとチャットボットがカスタマーサポートとセールススクールの自動化を支援する。顧客との過去のデータを学習し、人間同士のような会話を実現している
- ✓ Nami Intelligence:高精度な音声からテキストへの変換、正確な話者識別、AIが会議の要約作成(要約のテンプレートはカスタマイズ可能)、を行う会議支援ソリューション

●収益源:ライセンス料とSaaSのサブスクリプション料(契約は通常1年から3年)

●現在抱えている課題やニーズ:継続的な製品開発、チームの維持、テクノロジーへの開発投資等に資金を必要としている。また、より多くの潜在顧客やパートナーに自社製品を紹介しなければならないと感じている

●今後の事業計画:

- ✓ ベトナム:銀行、金融、保険(BFSI)および小売部門におけるマーケットリーダーとしての位置を保ちながら、政府機関とも関係構築していきたい
- ✓ 海外:日本では、NamiTech Japanを設立。現地パートナーとの提携を強化、現地人材の採用を進め、日本市場における音声AIのリーディングプロバイダーとなることを目指している。東南アジアの他の国々(タイ、インドネシアなど)では、ベトナムで成功した事業モデルの再現を目指す
- 資金調達:2021年にFPT社からシードで調達(非公開金額)、2023年にTVS社からプレシリーズAで200万ドルを調達。現在、シリーズAでの調達を進めている(2025年3月または4月に完了予定)
- 各種受賞歴:Sao Khue 2022 (CrystalSoundが受賞)
- 大学・研究機関・企業との協業(過去・現在含む):ハノイ工科大学、シンガポール南洋理工科大学、オレゴン大学、モナシュ大学など、国内外のさまざまな大学と研究開発において提携、SCSK社、CBA社、JALインフォテック、東邦ガスと日本国内での製品流通において提携、アマゾンウェブサービスジャパンと技術面で提携

【こんな日本企業を探しています】

- 技術提携・市場の拡大を支援できるパートナー
- 資金調達

企業名	Pixel ML	設立年	2023年
代表者	Sean Phan氏 (Founder & CEO)	従業員数	12名 (ベトナム拠点の人員数)
所在地	ホーチミン	分野	AI
ウェブサイト	https://agenticflow.ai/	資金調達	外部資金調達なし

Sean Phan氏
(Founder & CEO)

Pixel MLは、ツールやスキル、リソースの不足によりAI導入に踏み出せていない中小企業を主な対象とし、営業、マーケティング、コンテンツ制作など様々な業務において、AIEージェント(自動デジタルアシスタント)を簡単に構築・導入できるノーコード・プラットフォームを提供

- 事業概要、技術・製品・サービス概要: コーディングの知識がなくても利用可能なノーコード・プラットフォーム「Agentic Flow」を提供している。企業や個人が営業、マーケティング、クリエイティブ業務(コンテンツ制作など)を自動化するAIEージェント(自動デジタルアシスタント)を簡単に構築・導入できるよう支援するものであり、主な特徴は以下の通りである
 - ✓AIEージェントの即時構築: シンプルで使いやすいインターフェースを備え、普段使う言葉による指示のみで迅速にAIEージェントの構築・導入が可能である(プログラミングの知識やスキルは不要)
 - ✓複雑なタスクの自動化: ドラッグ&ドロップ操作で簡単にワークフローを組み立てることができ、複数の手順を含む業務プロセスも直感的に設計・自動化できる
 - ✓コンテンツの作成・管理: ビジュアルや動画、文章などのコンテンツを簡単に作成・管理できる一通りの機能を備えている
 - ✓既製のAIワークフロー、AIEージェントの活用: あらかじめ用意されたテンプレートを活用することで、短時間で導入でき、かつ、柔軟なカスタマイズにも対応可能
 - ✓コンプライアンスおよび品質管理に関する機能: プロセスの要所においてユーザーの承認を求める設定が可能であり、業務品質の管理およびコンプライアンス(規制遵守)に対応できる仕組みを備えている

Agentic Flowはクラウド環境、自社サーバー環境、または両者を組み合わせたハイブリッド構成にて導入できる。AWS Marketplace上でも提供されており、容易に導入が可能

- 収益モデル: SaaSモデルによる月額課金で収益を得ている(別途料金で顧客の特定ニーズに応じたカスタマイズにも柔軟に対応)
- 競合他社: ベトナム市場は現時点で主要ターゲットでないこともあり、ベトナム国内における直接的な競合はいない。一方、グローバル市場においては、Zapier、Make、n8nといった従来型のワークフロー自動化プラットフォームが主な競合であるが、Zapierは料金が比較的高く、n8nは機能が複雑で習熟・活用に一定の時間を要する
- 現在抱えている課題やニーズ: 顧客ごとに異なる技術的課題を抱えていることから、各顧客のニーズに柔軟に対応可能なソリューションを提供する必要がある。また、ユーザー数の増加や処理の複雑化にも耐える拡張性を確保しなければならない
- 今後の事業計画:
 - ✓製品の改良、新機能の追加、既存ユーザーコミュニティとの連携強化といった活動を継続する
 - ✓特に東南アジア市場への参入を中心としつつ日本市場も視野に入れた新規市場開拓(日本市場参入は2025年第4四半期を目標)を進めるとともに、トレーニング、コーチングプログラム提供を通じて既に一定の収益を上げている地域(米国、欧州、インド、ベトナムなど)におけるAI導入を加速させることで、顧客基盤の拡大を目指す
- 資金調達: 自己資金による運営で黒字化しており、これまで外部からの資金調達は実施していない。今後6ヶ月以内にシードラウンドとして400万USD超の資金調達の募集を開始する予定である
- 各種受賞歴: AWS US GenAI 2024におけるAPIスタートアップ50社に選出、Qualcomm Vietnam Innovation Challenge 2025のTop 10ファイナリストに選出、One ASEAN Startup Award 2025-ホーチミン市プレイベントにてAI部門で最優秀賞
- 大学・研究機関・企業との連携: Qualcommと共同で端末上でAI処理を行う高速・省電力なEdge AIソリューションを展開。AWSの公式パートナーであり、AWS Marketplaceにも掲載されている

【こんな日本企業を探しています】

- ・当社製品の日本市場向けローカライズおよびプロモーションを担うことができる企業(当社はソフトウェア開発面に注力)
- ・自社顧客向けに当社のAIツールを活用したソリューション提供を行いたい企業(AIコンサルタントなど)
- ・AI導入に関心があり、ケーススタディとして協力可能な企業(当社はツール・研修プログラムを提供し、日本側は日本市場での戦略立案に向けたフィードバックを提供)



企業名	Aimesoft	設立年	2018年
代表者	Nguyen Tuan Duc氏 (Ph.D, CEO)	従業員数	50名
所在地	ハノイ	分野	AI
ウェブサイト	https://www.aimsoft.com/ja/	資金調達	自己資金で運営



Nguyen Tuan Duc氏
(CEO)

- 複数のアルゴリズム（音声処理、自然言語処理、画像処理、ビッグデータ、データマイニング、テキストマイニング）を融合した世界初の技術、「マルチモーダルAI（Multimodal AI）」を独自に開発。人間が視覚や聴覚から対象物を識別すると同様に、画像や音声、言語処理を掛け合わせることで、より高度な認識が可能となる。
- すでに大手日本企業（電通ほか）とも多数の協業実績あり。自動受付システムなどを開発しており、直近では「ナインアワーズ博多駅」（カプセルホテル）のバーチャル受付に採用された（※）。このように「バーチャル〇〇」という領域を得意分野としており、「バーチャル教師」（教育）、「バーチャルアナウンサー」（テレビ）など多方面での展開が考えられる。

※バーチャル受付動画：<https://drive.google.com/file/d/1M53xwsXTZ0axpNd9FbniuK2eRs5ArJh5/view>

※ナインアワーズ プレスリリース（P3に同社名記載あり）：https://ninehours.co.jp/assets/pdf/9h_hakata_release_f6.pdf

- この他、スマートOCR（免許証やクレジットカードの文字認識）、紙幣処理、献立の自動作成、電力予測、株予測など、開発実績は多岐に渡る。
- 代表のグエン・トアン・ドゥク氏は、AIや自然言語処理の専門家。東京大学で博士課程を修了しており日本語も堪能。2020年5月には日本法人を設立し、日本企業とのさらなる協業を目指している。
- ⇒2021年4月24日報道）アイメソフトのバーチャル受付「アイメレセプション(AimeReception)」が2021年度ベトナムICT優秀賞サオ・クエー賞(Sao Khue Award)を受賞。
- ⇒2022年9月報道）Aimesoft のマルチモーダルAIを活用した顔認証システムが、日本特許庁 (JPO) により特許を取得した。
- ⇒2023年6月報道）Recomm Co. Ltd (日本)の営業支援用予測分析システムを開発した。

【こんな日本企業を探しています】

- 同社サービス利用に関心がある日本企業
- 協業パートナー（ベトナム国内外でのサービス提供における連携）